

策定に向けた各種調査の実施

1 市の取組に関する意識調査（市民・区長）

（1）調査の目的

第7次総合計画策定に向けた基礎資料とするため、現行の第6次会津若松市長期総合計画に基づく市の施策、取組について、市民、地域の課題や実情に精通した町内会等の区長の考えや意見を聴取する。また、調査を通し、市の主要な取組や地域の課題に関する意識の共有を図る。

（2）調査対象と抽出方法

- ①住民基本台帳から無作為抽出した会津若松市に住所を有する満18歳以上の市民4,000人
- ②会津若松市区長会を構成する市内504地区の区長

（3）調査期間 平成26年9月24日から平成26年10月20日まで

（4）調査方法 郵送による配布及び回収

（5）調査内容

- 取組にかかる調査58項目（選択式47項目＋自由記述式11項目）
 - ・健やかで思いやりのあるまちづくりについて
 - ・豊かな心と個性を育むまちづくりについて
 - ・活力あるまちづくりについて
 - ・自然にやさしく安全で住みやすいまちづくりについて
 - ・快適で利便性の高いまちづくりについて
 - ・パートナーシップのまちづくりについて
 - ・市政運営について
 - ・市役所の庁舎について
 - ・スマートシティ会津若松について
- 基本施策にかかる満足度調査（選択式28項目＋優先3項目）
- 自由意見欄

（7）回収状況

区分	配布数	回収数	回収率
市民	4,000	1,285	32.1%
区長	504	339	67.3%

2 企業・団体等アンケート調査

(1) 調査の目的

現下の経済状況や第6次会津若松市長期総合計画に基づく市の施策、取組について、市内の企業、事業所の方々の考えや意見を聴取し、第7次総合計画策定に向けた基礎資料とする。

(2) 調査対象と抽出方法

700事業所（※市内の事業所数 7,042（平成24年経済センサス））

(3) 調査期間 平成26年12月5日から平成26年12月26日まで

(4) 調査方法 郵送による配布及び回収

(5) 調査内容

- 企業・団体の概要について（設問数9）
 - ・業種、従業員数、取引高等
- 経営戦略について（設問数6）
 - ・経営上の課題、産学の連携等
- 会津若松市の状況について（設問数3）
 - ・経済見通し、成長分野等
- 企業・団体の取組について（設問数2）
 - ・男女共同参画、地域との連携等
- 本市の取組について（設問数3）
 - ・支援制度等
- スマートシティ会津若松について（設問数1）
- 自由意見欄

(6) 回収状況

配布数	回収数	回収率
700	303	43.3%

3 小中学生アンケート調査

(1) 調査の目的

第7次会津若松市総合計画の策定に向け、将来の会津若松市を担う小中学生の会津若松市への意見や思い、普段の生活などを伺うアンケート調査を実施し、計画策定にあたっての基礎資料とする。

(2) 調査対象と抽出方法

小学校 市内小学校20校の5年生及び6年生1クラスずつ抽出

中学校 市内中学校12校の1年生及び2年生1クラスずつ抽出

(3) 調査期間 平成27年1月9日から平成27年1月20日まで

(4) 調査方法 各学校を通じ、調査票を配布及び回収

(5) 調査内容（設問数14+自由記載2）

- 性別、居住地、出身地、家族数
- ・打ち込んでいること、やりがいを感じていること
- ・気になること
- ・地区のお祭り等のイベントや行事への参加
- ・学校以外での体験学習やボランティア活動への参加
- ・友人や仲間とやってみたいこと
- ・将来、希望する職業
- ・住んでいる地域や本市に必要な施設
- ・会津若松市のイメージ
- ・会津若松市が将来、どのようなまちになってほしいか
- ・市長だったら何をしたいか

(6) 回収状況

区分	回答数	合計
小学生	955	1,577
中学生	622	

策定に向けた各種会議の開催

1 あいづ創生市民会議

(1) 目的

第7次会津若松市総合計画策定の初期段階からの市民の皆様に参加していただく場として「市民会議」を設け、第7次総合計画における施策、取組等について、ワークショップなどの手法を活用し、協議、検討し、計画への反映を図る。

(2) 参加者

市民42名（男性26名、女性16名）で構成。政策分野別に以下の5分科会を編成

- ふくし分科会（主な担当分野：福祉・健康）
- ひとづくり分科会（主な担当分野：子ども、教育）
- しごとづくり分科会（主な担当分野：産業、経済）
- まちづくり分科会（主な担当分野：環境・エネルギー、都市基盤）
- きょうどう分科会（主な担当分野：協働、地域、行財政運営）

(3) 開催経過及び今後の予定

回	時期	主な内容
1	5月29日	会議の設置、情報共有、分科会編成
2	6月17日	市の現況説明、「まちの強み再発見！」
3	7月1日	「理想のまち」提案
4	7月29日	「女性が住んでみたい、住み続けたいまち」
5	8月25日	「人と人のつながりの再生“出会い“」
6	9月30日	「ストップ人口減少」
7	10月28日	市民会議 with 市役所 これまでの検討結果を踏まえた市担当課とのディスカッション①
8	11月11日 (予定)	市民会議 with 市役所 これまでの検討結果を踏まえた市担当課とのディスカッション②
9	12月16日 (予定)	とりまとめ①
10	1月13日 又は20日 (予定)	とりまとめ②（予備日）

2 地区別ワークショップ

(1) 趣旨

第7次会津若松市総合計画策定の初期段階からの市民参画を図る場として、地区別に「ワークショップ」を開催する。開催にあたっては、地区の課題や特性に応じて、それぞれテーマを設定し、課題解決に向けた方策等を協議、検討し、計画への反映を図る。

(2) 参加者

各地域の住民、地区公民館の職員

※行仁地区ワークショップは、行仁小学校改築の取組の参考ともするため児童、学校関係者も交えて実施

(3) 開催経過及び今後の予定

回	時期	地区	場所	テーマ
1	7月 8日	湊地区	湊公民館	湊地区の活性化 ～地域ブランドの創出～
2	7月 9日	大戸地区	大戸公民館	若者世代の定住、定着 ～若者に魅力ある地域づくり～
3	8月 5日	河東地区	河東公民館	魅力ある河東地区を育てる（農業、スポーツ）
4	8月19日	門田地区	南公民館	地域活動のあり方 ～地域活性化、支え合いの仕組みづくり～
5	9月 3日	一箕地区	一箕公民館	教育・文化 ～一箕地区の宝を次世代へ引き継ぐ～
6	9月29日	東山地区	東公民館	安全・安心なまちづくり ～地域の防犯、防災～
7	10月14日	中心市街地 周辺地区	小館稲荷神社 (本町)	商店街活性化 ～商店街と医療・福祉がつながるまちづくり～
8	10月24日 11月 1日		行仁小学校	公共施設を考える ～行仁小学校の改築～
9	11月16日	北会津地区	北会津公民館	北会津地区における農業・農村の活性化
10	11月20日	会津若松 IC 周辺地区	北公民館	地域における少子化対策

3 会津若松市庁舎検討懇談会

(1) 趣旨

市民参加による「会津若松市庁舎検討懇談会」を設置し、市役所庁舎の位置付け（方向性）を検討し、第7次会津若松市総合計画に反映する。

(2) 検討概要

鶴ヶ城周辺公共施設利活用構想策定後における東日本大震災の発生や人口減少、少子高齢化などの社会環境の変化等を踏まえ、市役所庁舎に求められる機能や位置、整備手法等について検討する。

(3) 構成

16人の委員で構成

【構成】

- | | |
|------------------|----|
| (1) 市民 | 7名 |
| (2) 各種団体から推薦された者 | 7名 |
| (3) 学識経験者 | 1名 |
| (4) 行政機関外の職員 | 1名 |

(4) 開催経過及び今後の予定

回	時期	内容
1	10月5日	①現在の庁舎整備の位置付けと市民意識 ②現在の庁舎の現況
2	10月23日	①事例研究：他自治体の庁舎等整備事例（総合庁舎整備等） ②フリーディスカッション
3	11月17日	①事例紹介と現庁舎検証結果報告 歴史的建造物保存活用の事例紹介と現庁舎の検証報告 ②意見交換
4	12月17日	①ワークショップ ②整備手法紹介
	12月下旬以降	提言のとりまとめ等

4 高校生ワークショップ（デザインゲーム）

(1) 趣旨

「高校生ワークショップ」を開催し、公共交通や、中心市街地の重要な都市機能である「会津若松駅前広場等」の理想像を描くことで、将来の駅前広場等のあり方を検討し、第7次会津若松市総合計画に反映する。

(2) 開催日時 平成27年10月12日 9:00～18:00

(3) 参加者 市内高校生 25名

(4) 内容

①テーマ 「未来へつなぐ会津若松の駅前広場を考える」

②議論内容

- (ア) まちづくりにおける駅前広場の役割（大町通り等とのつながり）
- (イ) 公共交通等の起点としての効果的な導線（駅前広場の機能とデザイン）
- (ウ) JR貨物ヤード等の有効活用

③ワークショップ内容

1. レクチャー（会津若松市の特性／他都市の事例／整備機能の条件）
2. ディスカッション
3. 模型・プレゼン資料制作
4. プレゼンテーション
5. 講評

審議会のスケジュール

年 度	時 期	内 容	
27	11月9日(月)	第1回 審議会 ・委嘱状交付 ◎諮問(「会津若松市総合計画について」) ・会津若松市総合計画審議会について ・会津若松市総合計画について ・「第7次会津若松市総合計画」策定の取組と予定	
	1月下旬	第2回 審議会(以下を予定) ・本市の現状と主な取組について ・各種会議、ワークショップでの検討結果の説明 等	
	3月下旬	第3回 審議会(以下を予定) 次期総合計画骨子案について審議	
28	4月下旬	第4回 審議会(予定) ・基本構想及び計画の審議	
	5月	上旬	第5回 審議会(予定) ・基本構想及び計画の審議
	5月	下旬	第6回 審議会(予定) ・基本構想及び計画の審議
	6月		第7回 審議会(予定) ・基本構想及び計画の審議
	6月～7月		第8回 審議会(予定) ・計画全体についての審議及び答申内容の決定 ◎市長へ答申